2020. 6.12

食品衛生レビュー№.118　　暑さ指数と熱中症警戒アラート

新型コロナウイルス感染症流行し「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に基づき、4月7日に緊急事態宣言されました。5月25日に残っていた5都道県で解除されました。しかし、消費者の飲食店へ足が遠くなり、夜の飲食、会食、宴会は極めて少なくなりました。そこで、多くの飲食店では宅配、店頭販売、自動車営業など、色々と工夫して急場をしのいでいるのが現状です。各飲食店が事故防止に細心の注意をしているので、今のところ大きな事故は起きていません。6月11日に気象庁が東北南部まで梅雨入りしたとの発表がありました。これからが飲食店にとって事故防止により一層の注意が必要な季節となります。

今年７月から気象庁と環境省は関東甲信で、暑さ指数が33℃を超えると予想された場合、熱中症警戒アラートを発表します。事故防止のために熱中症対策が重要ですので、暑さ指数と熱中症警戒アラートなどを説明します。なお、熱中症警戒アラートは2021年5月から全国に広げる予定とのことです。

暑さ指数（ＷＢＧＴ:湿球黒球温度）

暑さ指数（WBGT：湿球黒球温度）は、人体の熱収支に影響の大きい湿度、輻射熱、気温の３つを取り入れた温度の指標で、乾球温度、湿球温度、黒球温度の値を使って計算します。

※WBGT（湿球黒球温度）の算出方法

屋外：WBGT ＝ ０.７×湿球温度＋０.２×黒球温度＋０.１×乾球温度

屋内：WBGT ＝ ０.７×湿球温度＋０.３×黒球温度

日常生活に関する指針

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 暑さ指数（WBGT） | 注意すべき生活活動の目安 | 注　意　事　項 |
| 危危険（31℃以上） | すべての生活活動でおこる危険性 | 高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。 |
| 厳重警戒（28～31℃※） | 外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。 |
| 警戒（25～28℃※） | 中等度以上の生活活動でおこる危険性 | 運動や激しい作業をする際は定期的に充分に休息を取り入れる。 |
| 注意（25℃未満） | 強い生活活動でおこる危険性 | 一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある |

※（28～31℃）及び（25～28℃）については、それぞれ28℃以上31℃未満、25℃以上28℃未満を示します。　　日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」Ver.3確定版　より

熱中症警戒アラート

暑さ指数33℃超えると予想される場合、7月から関東甲信で気象庁・環境省が出す。

＊※暑さ指数33℃：「気温35℃、相対湿度65％」「気温37℃、相対湿度55％」

暑さ指数(WBGT)の実況と予測

環境省のホームページで、全国の地点を２日先まで毎日更新しています。

https://www.wbgt.env.go.jp/wbgt\_data.php

今年の夏はマスクを離せません。熱中症対策を十分に行い乗り切ってください。（笈川　和男）

その他の暑さに関する指標

暑さの気象用語

夏　日　　最高気温が２５℃以上

国内の最高気温　41.1℃

2018年7月23日

埼玉県熊谷市

真夏日　　最高気温が３０℃以上

猛暑日　　最高気温が３５℃以上

熱帯夜　　夜間の最低気温が２５℃以上

不快指数

不快指数が75を越えると人口の半数が不快になり、80を越えると全員が不快になると言われています。全国の年間平均湿度は70前後ですが、冬は低いです。

計算式　不快指数= 0.81Ｔ + 0.01Ｕ (0.99Ｔ － 14.3) + 46.3

気温がＴ (℃)、湿度がＵ (％)

　　または、次でも計算できます　不快指数=0.72×（乾球温度＋湿球温度）＋40.6

不快指数の感じ方

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 不快指数 | 感じ方 |  | 不快指数 | 感じ方 |
| ８６　以上 | もう我慢できない | ６５～７０ | 快適 |
| ８０～８６ | 全員木快 | ６０～６５ | 何も感じない |
| ７５～８０ | 半数以上不快 | ５５～６０ | 肌寒い |
| ６５～７０ | 不快を持つ人が出始める | ５５　以下 | 寒い |

体感温度

風速毎秒1mの風が当たると体感温度は1℃下がるとされ、気温が30℃を越えると、湿度が10％多くなるごと 　体感温度は約1℃ずつ高くなるとされています（笈川　和男）。